



心の遺伝子：元型

永田円了

Archetype

人は、顔かたちや体質が、先祖の遺伝子から受け継がれているように、心の特質もまた、古代から受け継がれているという。各人がもつこの心の特質（心的エネルギー）を、心理学者ユングは元型と名づけた。元型とは、心的エネルギーの塊である。元型とは、自分を底から突き動かす無意識の原動力である。

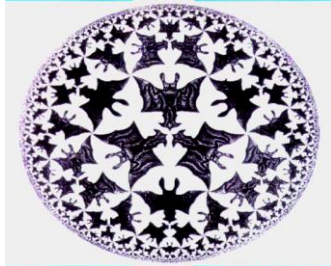
四つの基本元型

ユングは、言葉、文化の壁を越えて、万人に共通の元型が四つあると言った。「犠牲者」「売春夫（婦）」「漬しや」「子ども」の元型である。

- 犠牲者**： 私だけがどうしてこんな不幸を背負わなければならないの。ああ、あの人が憎い。
売春夫： 生きて行くためには、仕方がなかった。それぐらい許してよ、現実はきびしいんだから。
漬しや： いい年して、やめとけ、やめとけ。忙しい、忙しいの毎日、退職したらが口癖。
子ども： なんで変わらないかんの、このままでいいやんか。ああ、イライラする。

元型はまずこのように強烈なネガティブ感情を伴って表れる。うっかりすると、この感情に乗っ取られて、自他ともに崩壊するみちを辿るから怖い。しかし、日頃のイライラやフラストレーションが、これらの元型から発しているのか、との気づき、“気分と自分は別もの”との気づきをもつなら、この凄まじい心的エネルギーを、プラスの方向へ活かすことはできないだろうか。

人の生は偶然ではない。人ひとりがこの世に生まれ出るということは、そこに何か必然があるはずである。米国心理学者キャロライン・メイスは、この必然を「聖なる契約」と呼んだ。元型の役割は、私たちがこの“契約”を実現するために必要な意識とエネルギーを提供することにある。ただし、この提供の仕方は手ぬるくはない。



元型の影と光

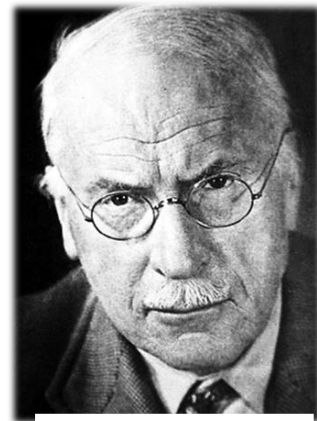
左記の絵は、エッシャーの「コウモリと天使」である。普通にみるなら、まず恐いコウモリが羽を広げている姿が目をおおう。しかし、よく目を凝らしてみると、そこには白い翼を広げた天使が見えるはずである。

元型のエネルギーもまた影と光の要素をもっている。ただ何気なく対処すれば、影のエネルギーに飲み込まれ、自分を見失ってしまう。やるべきは、この影を見据え、対峙し、影から学び、天使の方向へ向かったときには、本来の自分が生き生きと創出される。これが元型の役割なのである。

<事例 DVD>

王女メディア / 元型「犠牲者」影
 家庭内別居、夫と同じ空気を吸いたくない / 夜だけ朝イチより耐震強度偽装・姉齒修次一級建築士 2006年 / 元型「売春夫」影
 宮本武蔵 vs. 田口玄竜 / 元型「売春夫」光と影
 中島はるか vs. 岡田絵里香 / 元型「漬しや」影と光
 元型・子供 / リンダ・ヤコブ / 心の病
 元型・子供（光） / 横尾忠則、創作の原点は遊び
 John Lennon / 元型「犠牲者」光を生きる
 Tom Cruise / 役作りは元型から立ち上げる
 映画「ミリオンダラー・ベイビー」より元型を検証
 武田鉄矢 / 本当の善人とは、
 美空ひばり「悲しい酒」 / 元型「犠牲者」に気づいている

円了のホームページ：www.enryo.jp



心理学者 カール・ユング